

旬の本棚・平成30年2月号

受賞作品

第21回司馬遼太郎賞

『秘密解除ロッキード事件』 奥山俊宏 // 著 (312 オ)

逮捕された田中角栄元首相はアメリカの虎の尾を踏んでしまったのか? 三木政権の中核はどう動いたか? 米国の国立公文書館や大統領図書館などで発掘した文書をもとに、新たな視点からロッキード事件を読み直す。

第44回大佛次郎賞

『土の記』(上・下) 高村薫 // 著 (F タカ)

東京の大学を出て関西の大手メーカーに就職し、奈良県は大宇陀の旧家の婿養子となった伊佐夫。妻を交通事故で失い、古希を迎えた伊佐夫は、残された棚田で黙々と米をつくる…。

第34回織田作之助賞

『リリース』 小谷田奈月 // 著 (F コヤ)

男女同権が実現し、同性愛者がマジョリティとなった世界。異性愛者のエリート男子大学生、タキナミ・ボナは精子バンクを占拠し、衝撃の演説を始める。理想郷をゆるがすテロリストたちの哀しき陰謀とは!?

第34回織田作之助賞

『僕が殺した人と僕を殺した人』 東山彰良 // 著 (F タカ)

2015年冬、アメリカで連続殺人鬼「サックマン」が逮捕された。「わたし」は台湾で過ごした少年時代を想い出していく。1984年。13歳だった。わたしはサックマンを知っていた…。

第158回芥川龍之介賞

『おらおらでひとりいぐも』 若竹千佐子 // 著 (F ワカ)

「この先一人でどやって暮らす。こまったあどうすんべえ」捨てた故郷、疎遠な息子と娘、亡き夫への愛。震えるような悲しみの果てに、74歳の桃子さんが辿り着いた、圧倒的自由と賑やかな孤独とは。

第158回芥川龍之介賞

『百年泥』 石井遊佳 // 著 (F イシ)

チェンナイ生活三か月半にして、百年に一度の洪水に遭遇した私。綴られなかった手紙、眺められなかった風景、話されなかったことば…。洪水の泥から百年の記憶が蘇る。魔術的でリアルな新文学。

第158回直木三十五賞

『銀河鉄道の父』 門井慶喜 // 著 (F カド)

岩手県をイーハトヴにし、銀河に鉄道を走らせた宮沢賢治。生涯夢を追い続けた賢治と、父でありすぎた父・政次郎との対立と慈愛の月日を、父の視点から描く。

ドラマ化作品

家族の旅路 家族を殺された男と殺した男 出演: 滝沢秀明、谷村美月

『父と子の旅路』 小杉健治 // 著 (F コス)

子を想う親の心はいつの世も変わらない。生きてゆくことのいたまじさと悲しさを描いた冤罪小説の新地平。過酷な状況に追い込まれた柳瀬光三が、長い旅路の果てに見たものとは。

我が家の問題 出演: 水川あさみ、小泉孝太郎

『我が家の問題』 奥田英朗 // 著 (F オク)

完璧すぎる妻のせいで帰宅拒否症になった夫。里帰りのしきたりに戸惑う新婚夫婦…。誰の家にもきっとある、ささやかだけれど悩ましい6つのドラマ。

ザ・ブラックカンパニー 出演: 水野剛太、如月雅也

『ザ・ブラックカンパニー』 江上剛 // 著 (F エガ)

水野剛太、25歳。高校卒業後ロックにのめり込むが芽は出ず、バイト先のコンビニも閉店の憂き目に。ある日、フェラーリを乗り回す社長にスカウトされるが、そこはまさかのブラック企業で…!?

バイバイ、ブラックバード 出演: 高良健吾、城田優

『バイバイ、ブラックバード』 伊坂幸太郎 // 著 (F イサ)

太宰治の未完の絶筆「グッド・バイ」から想像を膨らませて創った、まったく新しい物語。50名限定で、郵便で届けられた「ゆうびん小説」に書き下ろしを加えて書籍化。

荒神 出演: 内田有紀、平岳大

『荒神』 宮部みゆき // 著 (F ミヤ)

時は元禄、東北の山間の仁谷村が一夜にして壊滅状態となった。隣り合う二藩の因縁、奇異な風土病を巡る騒動…。交錯する北の人々は、それぞれの力を結集し、“災い”に立ち向かう。

映画化作品

空海 KU-KAI 美しき王妃の謎 出演: 染谷将太、アン・シュアン

『沙門空海唐の国にて鬼と宴す』(1~4) 夢枕獏 // 著 (F ユメ)

西暦804年、密を求め遣唐使として長安に入った若き留学僧・空海は、友人の橘逸勢らとともに朝廷をも揺るがす大事件に巻き込まれる…。日本初の世界人の活躍を描く中国歴史伝奇小説。